



阿波製紙株式会社

2022年3月期 決算説明資料

2022年5月12日



I . 2022年3月期 決算概要

業績サマリー(前年同期比)

(単位：百万円)

	2021年3月期	2022年3月期	前期比増減	
売上高	12,551	15,023	2,471	19.7%
営業損益	△153	269	423	—
経常損益	△114	275	390	—
親会社株主に帰属 する当期純損益	△444	282	727	—

○売上高

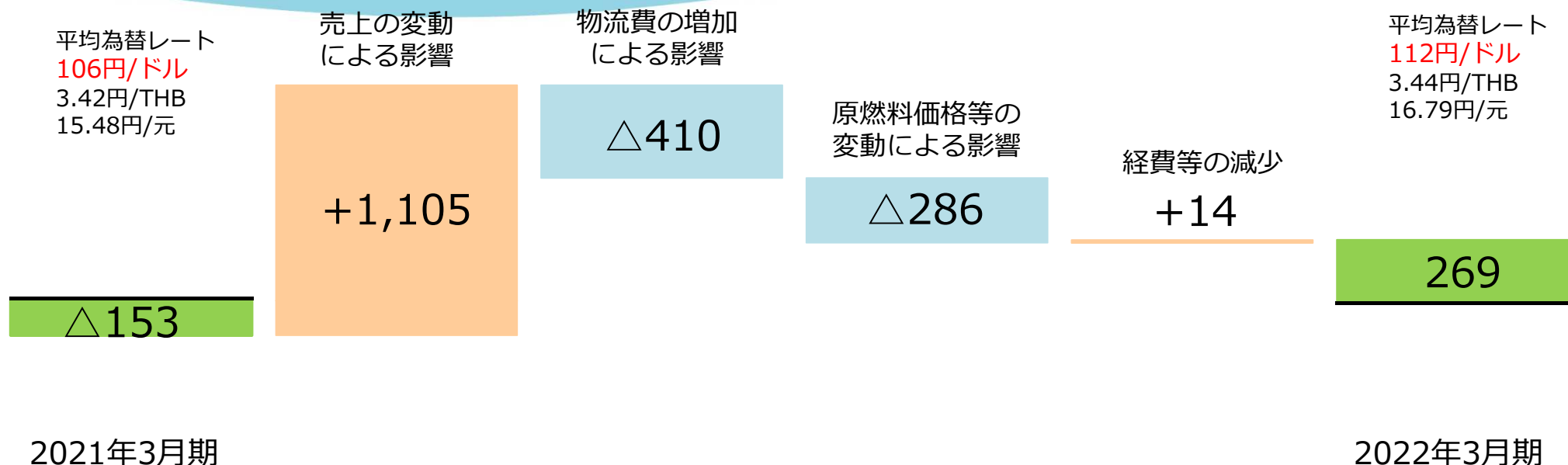
売上高は、新型コロナウイルス感染拡大などによる影響を大きく受けた前年同期から自動車関連資材と水処理関連資材が回復いたしました。

○営業損益・経常損益・親会社株主に帰属する当期純損益

収益面では、物流の混乱による輸送費の大幅な増加や原材料・燃料価格の上昇による影響を受けましたが、増益となりました。

連結営業利益増減内訳(前年同期比)

(単位：百万円)



	増減額(百万円)	主な要因
売上の変動による影響	+1,105	主に分離膜用湿式不織布及びエンジン用濾材の売上増加
物流費の増加による影響	△410	主に納期対応の航空便利用による輸出運賃等の増加
原燃料価格等の変動	△286	主に原料・燃料価格の上昇
経費等の減少	+14	主に減価償却費の減少による影響
営業利益増減 計	+423	

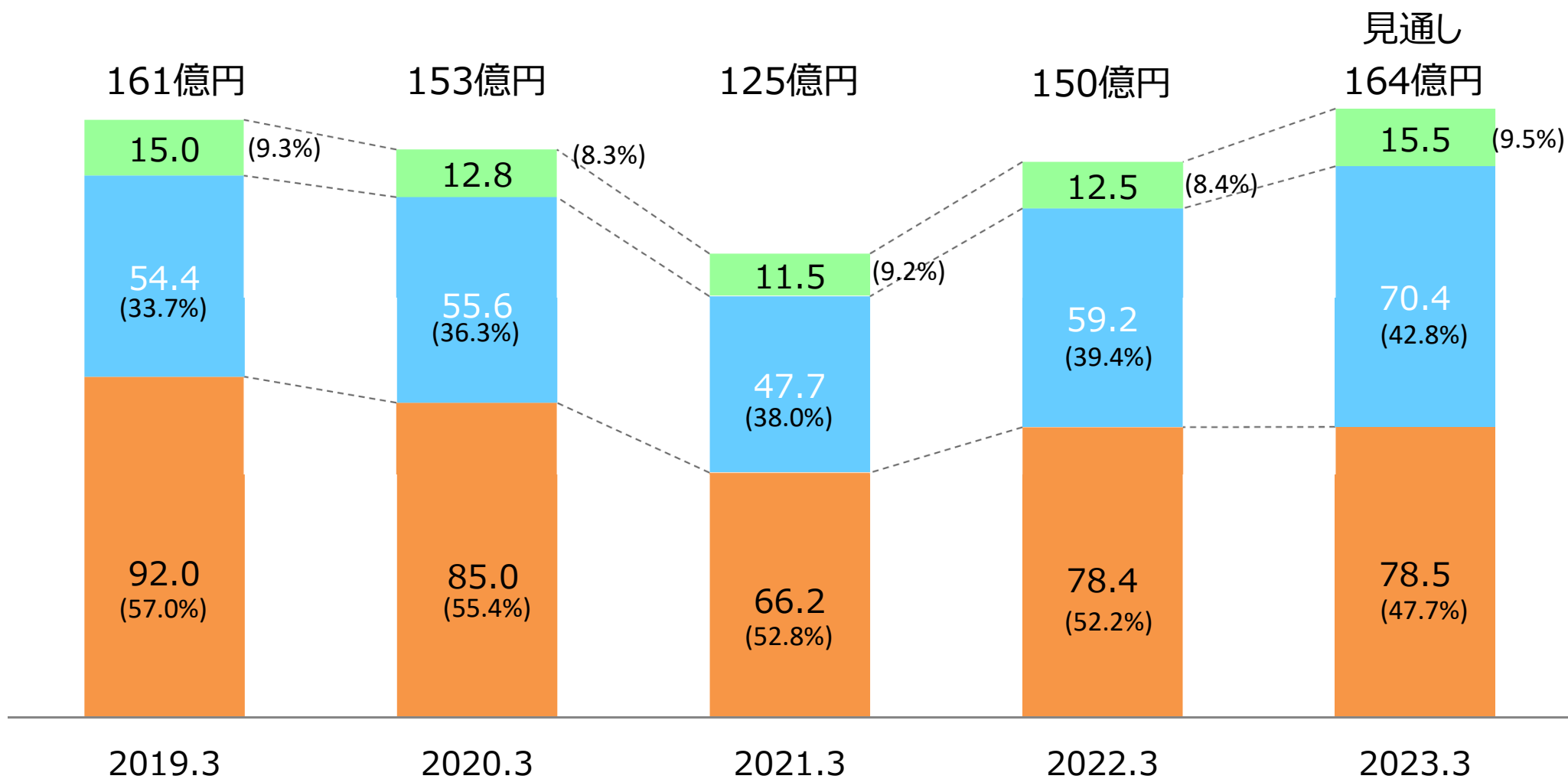
連結貸借対照表(対前期末比)

(単位：百万円)

	2021年3月末	2022年3月末	増減
流動資産	6,390	6,498	108
固定資産	9,348	9,036	△312
資産合計	15,739	15,534	△204
流動負債	4,912	5,143	230
固定負債	4,724	4,018	△706
負債合計	9,637	9,161	△475
純資産合計	6,101	6,373	271
負債・純資産合計	15,739	15,534	△204

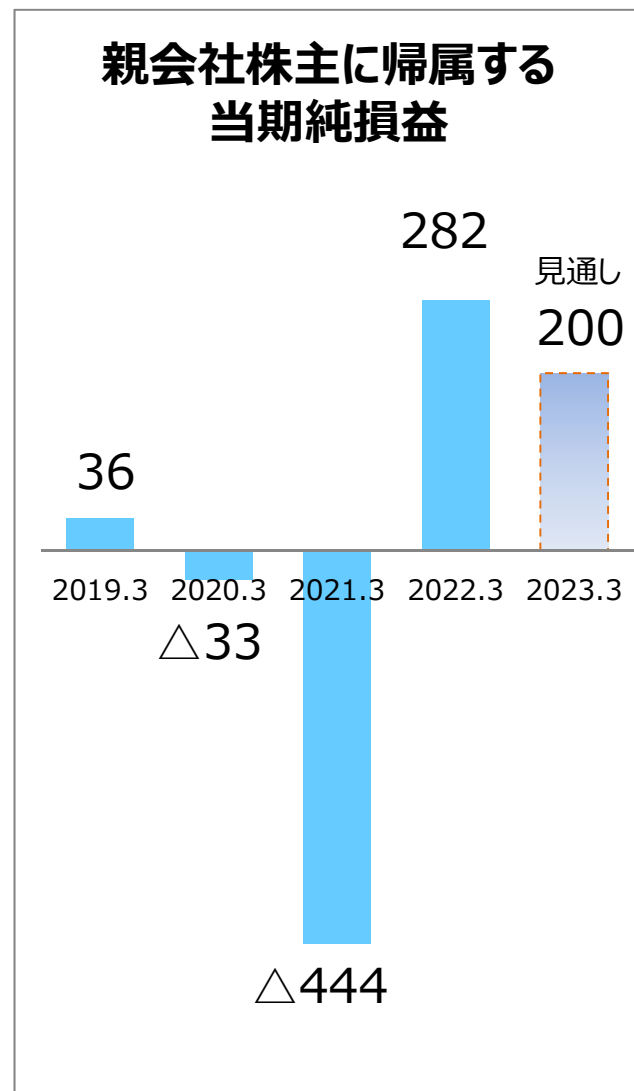
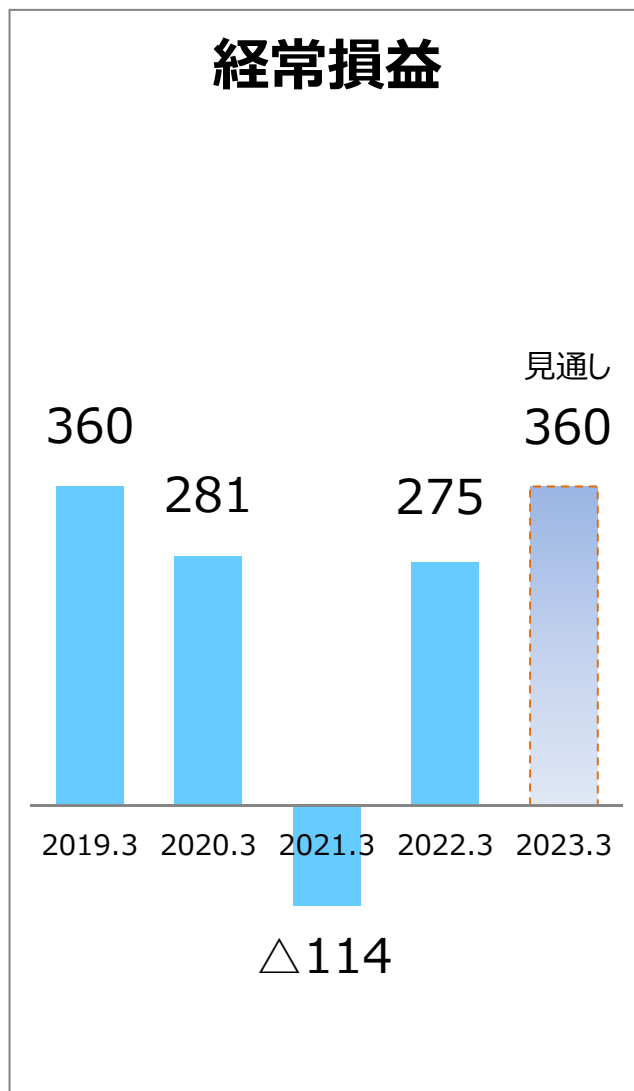
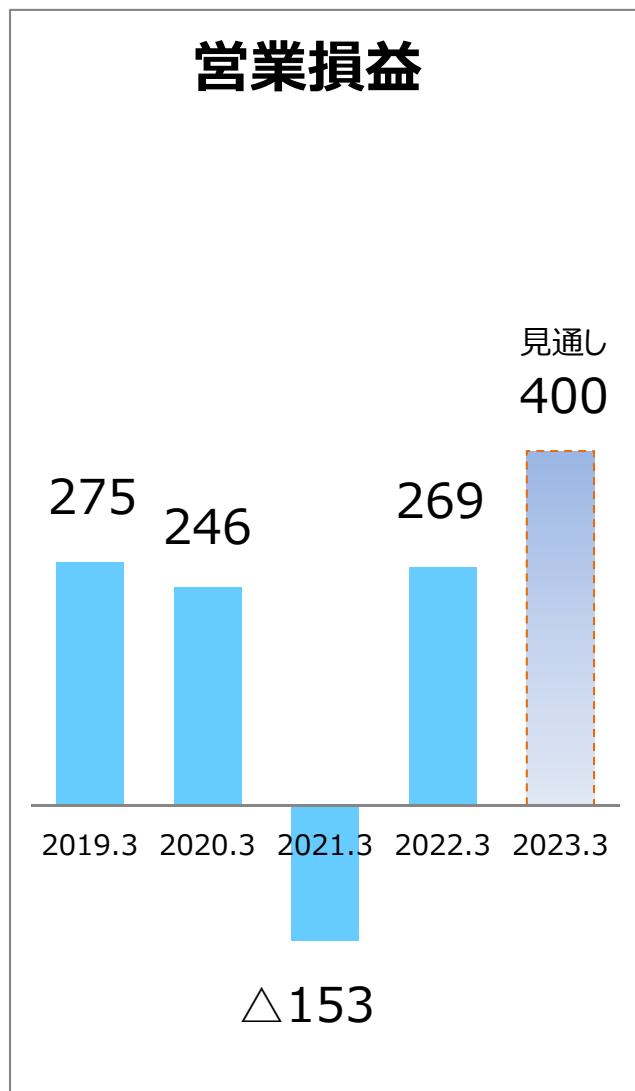
売上高推移

■ 自動車関連資材 ■ 水処理関連資材 ■ 一般産業用資材 (単位：億円)



業績推移

(単位：百万円)





II. 製品概要

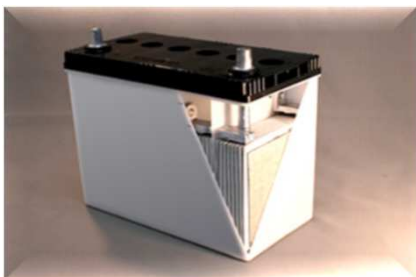
自動車関連資材

製品内容

自動車の様々なパーツに用いる機能材



使用例：
エンジン用フィルター



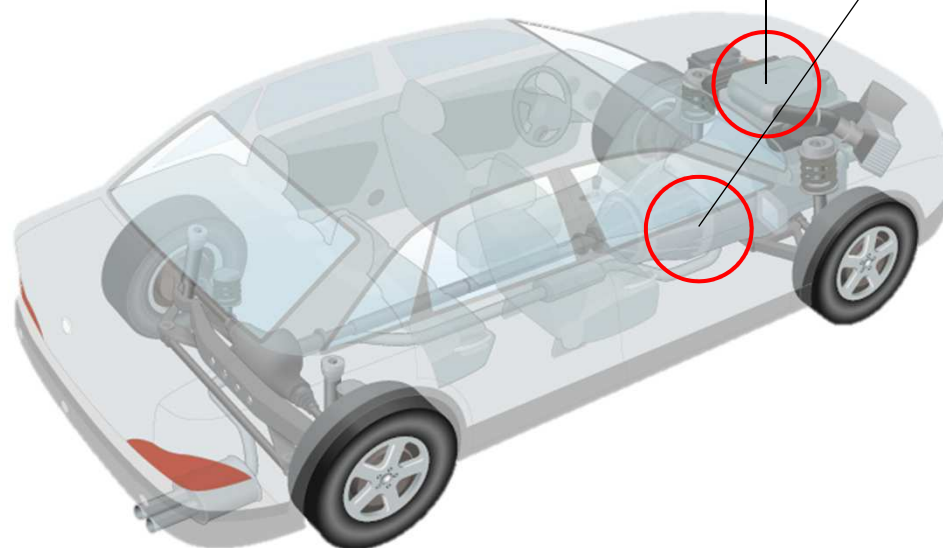
使用例：
鉛蓄電池用セパレータ



使用例：
耐熱ガスケット

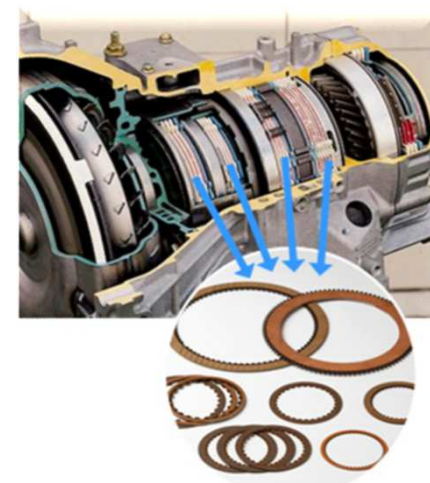
エンジン周辺

- エンジン用濾材
 - ・エアー
 - ・オイル
 - ・フューエル



オートマチック トランスミッション内

- クラッチ板用摩擦材原紙



使用例：
クラッチ板用摩擦材

- 鉛蓄電池用セパレータ原紙
- ガスケット用原紙

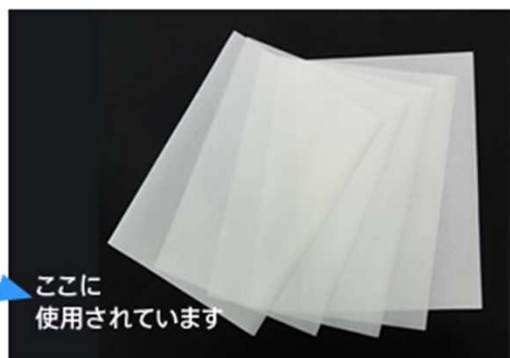
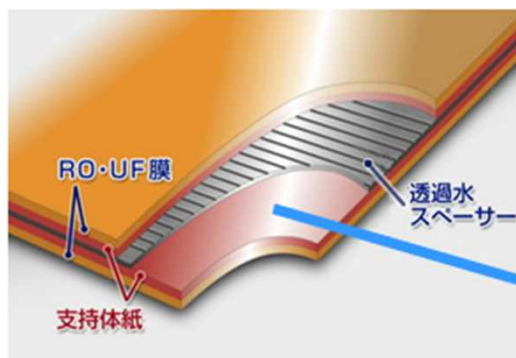
水処理関連資材

製品内容

主として分離膜支持体やMBR用浸漬膜ユニットなど

●分離膜支持体

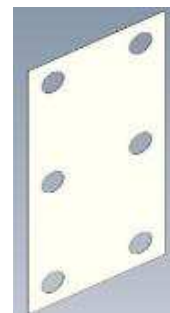
水処理用分離膜に用いる湿式不織布。純度の高い水の製造や海水の淡水化用の逆浸透膜(RO)モジュールなどに使用されています。



主な使用例：逆浸透膜(RO)モジュール

●MBR用浸漬膜ユニット M-fine

MBR用浸漬膜ユニットとは、廃水処理用として注目を集めているMBR用に自社で開発された高効率膜エレメントをユニット化したものです。



膜エレメント



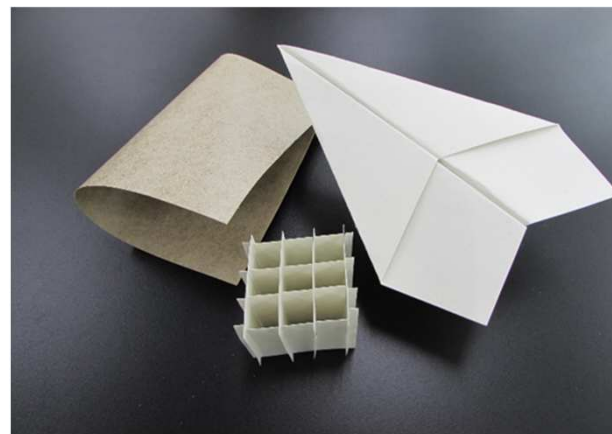
MBR用浸漬膜ユニット
(膜分離活性汚泥法)

一般産業用資材

主要製品群

サーマルマネジメント材料

- 断熱材
- 放熱材



断熱材



放熱材

絶縁放熱材

- 産業用濾材
- 除湿器用原紙
- 鮮度保持剤包材
- 醸造用濾紙
- クッション紙
- パッキン用原紙
- 加湿器用原紙
- CFRTPマット
(炭素繊維強化プラスチック)



CARMIX CFRTPマットの成形サンプル



産業用濾材
使用例：ワイヤーカット用フィルター



注意事項

本資料における将来予想に関する記述につきましては、現時点で入手可能な情報や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。

そのため将来における当社の業績は、様々な要因により現在の当社の将来予想と異なる結果になる可能性があります。

お問い合わせ先
経営管理部 経営企画室
TEL : 088-631-8101 FAX : 088-633-2096
<https://www.awapaper.co.jp/>